

目的・構成

本設計では、土佐山田商店街に昔から存在するものを利用することにより、賑わいだけでなく、まちなみ形成に資することのできる庁舎のデザインを提案する。商店街の空き店舗を利用し、昔ながらの建築様式にのった庁舎を設けることで、まちなみを整備する。その効果として、商店街の昼間人口の増加や、商店街の景観が美しくなることにより、観光客の集客などが期待できる。最終的には、香美市の中心市街地に活気が溢れ、香美市の顔ができることを目標としている。

また、この庁舎のデザイン提案の一部は、景観の観点から、全国の他の商店街にも応用可能であると思われる。

本修士設計は 10 の章で構成されている。第 1 章では、目的について述べている。第 2 章では、商店街及の現況を調査し、第 3 章では新市概要と歴史について述べている。第 4 章では上位計画・関連計画をまとめている。第 5 章では、現状の課題についてまとめ、第 6 章では、庁舎の配置方式の検討を行っている。7 章では、設計を行うにあたっての基本方針をまとめている。第 8 章では、それらの基本方針に基づき設計を行ない、第 9 章では、その設計を実施する場合の費用の積算を行い、最終章でまとめている。

設計範囲の現況

土佐山田商店街には古い建物（土佐漆喰や水切り瓦などが利用されている建物）、道路わきを通る水路、昔利用していた井戸などがある。また、他にも核となる場所が存在している。しかし、それらは、看板建築などによって隠されてしまい、まちの歴史というものを粗雑に扱っている。

また、市街地の中心にあり、土佐山田町の顔ともなる土佐山田駅・駅前広場は交通機能の役割しか果たしておらず、人々の交流や賑わいの空間となっていない。

歴史

土佐山田の中心市街地の町並みは、上井川と中井川に挟まれた地域から秦山町付近の新町に移され、さらに東西の交通の便を考えて、現在の中心市街地へと移ってきたと考えられている。

上井川より水を引くための水路が完成することにより、まず西町周辺に定住する人が増えていった。水を引くことの出来ない中町、東町には大井戸を掘ることにより定住する者が増えていき、現在の町並みを形成していった。

要旨-2

上位計画・関連計画

上位計画と関連計画は下記のものが計画されている。

高知広域都市計画区域マスタープラン

第1次高知中央地域ふるさと市町村圏計画

なんごく・こうち地方拠点都市地域・基本計画

高知県広域道路整備基本計画

多自然・定住文化都市構想（第4次土佐山田町振興計画）

国土利用計画（土佐山田町計画）

土佐山田町農業振興地域整備計画書

土佐山田町地域防災計画

土佐山田駅南地区市街地総合再生事業基本計画

大規模工業団地開発事業（高知テクノパーク）

香美市まちづくり計画

土佐山田マスタープラン

課題の整理

現況の課題として以下のような課題があげられる。

- 1．玄関口としての装いの不足
- 2．駅前通りとしての景観
- 3．駅前に広がる駐車場と空き地
- 4．拠点施設の欠如
- 5．空き店舗等の存在
- 6．歩道の未整備
- 7．看板建築の存在
- 8．水路の存在の希薄
- 9．未活用の井戸
- 10．庁舎の老朽化
- 11．各課が法則性無く分散している

新しい庁舎配置方式の提案

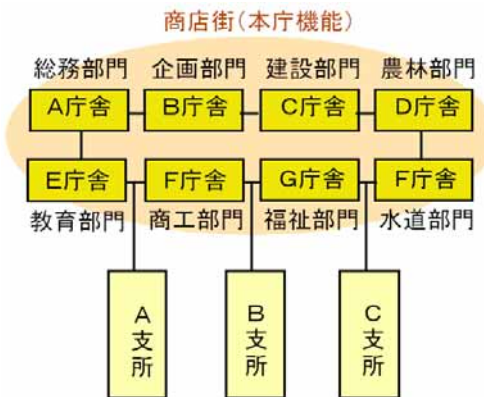


図-1：新まちなみ方式模式図

本庁の機能を商店街のなかで各課ごとに分散させる。空き店舗などを利用し、商店街自体が本庁となる。そして、既存の役場は、支所機能として利用することとする。(空き店舗などでは必要床面積を満たせない場合は、新庁舎の建設も行う)各部門はオンライン整備で常に情報のやりとりができる。期待できる効果： 庁舎の配置をきっかけにまちなみの整備を行うことができる。 商店街の昼間人口の増加。



図-2：まちなみ方式イメージ画像

要旨-3

庁舎の配置

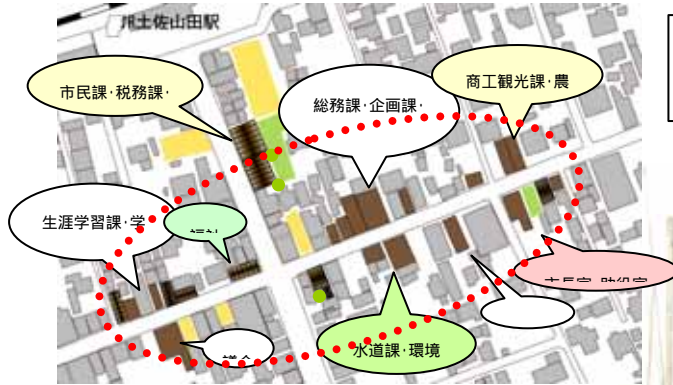


図-3：庁舎の配置図

現在一般的に利用されている、庁舎の配置の方式と比較検討した結果、まちなみ方式による庁舎の配置が最も効果的であることが判明した。そこで、香美市の庁舎の配置は、まちなみ方式による「新築+改修の兼用案」によって行う。

設計



図-4：庁舎のパース

デザインの基本方針

土佐山田町の歴史や、都市計画等の関連計画、現況の課題をふまえて、デザインの基本方針を下記のように設定する。

- (1) 景観魅力の再生・創造：伝統や地域文化の感じられる個性的な街となるようにする
- (2) 交通環境の整備：長時間、買い物客が滞留・回遊するような歩行空間の整備を行う
- (3) ゲートエリアとしての整備：駅前が町或いは中心地区の魅力ある玄関口となるよう「顔づくり」を行う。
- (4) 伝統的建築様式の継承：建物のデザインは昔ながらの高知の建築様式を用いる



図-5：看板建築建物の変化



図-6：通りの変化

要旨-4

デメリットの解消法



井戸の設計



井戸に親しみをもってもらえるように、井戸の周りでもつろげる空間を設けた。市民の井戸端会議場をイメージし、思い切って喫茶スペースを併設する案を強く、提案を行った。

積算

今回の設計を現実に行う際の費用(直接工事費)を以下に示す。

庁舎建設費用(直接工事費)

合計 ¥1,128,930,000 (約 11 億円)

土地 (JR 土佐山田駅周辺)

$¥190,000/\text{m}^2 \times 4,500 \text{ m}^2 = ¥855,000,000$

建物解体(RC 構造)

$¥10,000/\text{m}^2 \times 75 \text{ m}^3 \times 3 \text{ 件} = ¥2,250,000$

建物解体(木造)

$¥500,000/\text{件} \times 1 \text{ 件} = ¥500,000$

看板建築の改修+内装工事

$¥3,000,000/\text{件} \times 11 \text{ 件} = ¥33,000,000$

古い建物の改修+内装工事

$¥10,000,000/\text{件} \times 2 \text{ 件} = ¥20,000,000$

建物

$¥200,000/\text{m}^2 \times 950 \text{ m}^2 = ¥190,000,000$

舗装

$¥30,000/\text{m}^2 \times 906 \text{ m}^2 = ¥27,180,000$

植栽

$¥50,000/\text{本} \times 20 \text{ 本} = ¥1,000,000$

まとめ

本修士設計では設計範囲を駅周辺及び商店街としたが、古い建物や水路、拠点となるような場所は、周辺にも多くある。今回は、周辺地区までを設計するには至らなかったが、周辺地区一体を整備する事により、商店街だけでなく、小路や裏通りなど地区全体において、古い町並みが再生される。そして、古い町並みが再生されることによって、商店街の活性化に大きく貢献できるはずである。

Design of Kami City government office contributing to streetscape.

Infrastructure Systems Engineering Course

1085504 Rumi Ino

Tosayamada Town will combine with Kahoku Town and Monobe village on March 1, 2006. The construction of the new government office building was necessary caused by this affiliation. But, new Kami City isn't economically rich. So, I propose the idea which it makes use of the shopping street stores aren't used for as a government office building. Many old buildings are left in the shopping street of Tosayamada Town. However, 30% and more of the stores in the shopping street aren't used, and many buildings which signs were fixed exist on the shopping street. These buildings obstruct a landscape. The landscape of the shopping street becomes beautiful when these signs are removed. The landscape can be prepared when government office buildings are built in the shopping street. Many people and tourists will come to the shopping street when the landscape of the shopping street is prepared. And, the people who came to use government office buildings will walk the beautiful street, too. The design of the government office building uses the style of architecture which is characteristic of Kochi. The style of architecture which is characteristic of Kochi is a style that uses "The Mizukirigawara" and "The Tosa-sikki". This style is used when a building is repaired and it uses for the government office building. Vigor comes out in the center area of Kami City by designing these government office buildings. Even other cities will have effects with the original arrangement of these government office buildings.

Keyword;

landscape design, shopping mall, government office, waterway

the building which signs were fixed, streetscape, community integration